

衛生化学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Yoshida S, Hori E, Ura S, Haratake M, Fuchigami T, Nakayama M: A Comprehensive Analysis of Selenium-Binding Proteins in the Brain Using Its Reactive Metabolite. Chem Pharm Bull (Tokyo) 64(1): 52-58 2016 (IF:1.228)
2. Fuchigami T, Mizoguchi T, Ishikawa N, Haratake M, Yoshida S, Magata Y, Nakayama M: Synthesis and evaluation of a radioiodinated 4,6-diaryl-3-cyano-2-pyridinone derivative as a survivin targeting SPECT probe for tumor imaging. Bioorganic & Medicinal Chemistry Letters 26(3): 999-1004 2016 (IF:2.486)
3. Hayasaka D, Nishi K, Fuchigami T, Shiogama K, Onouchi T, Shimada S, Tsutsumi Y, Morita K: ¹⁸F-FDG PET imaging for identifying the dynamics of intestinal disease caused by SFTSV infection in a mouse model. Oncotarget 7(1): 140-147 2016 (IF:5.008)
4. Shimada S, Aoki K, Nabeshima T, Fuxun Y, Kurosaki Y, Shiogama K, Onouchi T, Sakaguchi M, Fuchigami T, Ono H, Nishi K, Posadas-Herrera G, Uchida L, Takamatsu Y, Yasuda J, Tsutsumi Y, Fujita H, Morita K, Hayasaka D: Tofla virus: A newly identified Nairovirus of the Crimean-Congo hemorrhagic fever group isolated from ticks in Japan. Scientific Reports 6: 20213 2016 (IF:5.228)
5. Haratake M, Tachibana Y, Emaya Y, Yoshida S, Fuchigami T, Nakayama M: Synthesis of Nanovesicular Glutathione Peroxidase Mimics with a Selenenylsulfide-Bearing Lipid. ACS Omega 1: 58-65 2016 (IF not determined)

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	2	15

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
中山守雄・教授	幹事	日本分析化学会九州支部
中山守雄・教授	金属の関与する生体関連反応シンポジウム評議員	日本薬学会
中山守雄・教授	薬剤師国家試験問題検討委員会衛生部会幹事	日本私立薬科大学協会
中山守雄・教授	理事	長崎県薬剤師会
中山守雄・教授	実務実習委員会副委員長	長崎県薬剤師会
中山守雄・教授	試験検査委員会副委員長	長崎県薬剤師会
淵上剛志 ・准教授	Editorial board member	Journal of Oleo Science
淵上剛志 ・准教授	Editorial board member	Scientific Reports
淵上剛志 ・准教授	運営委員	放射性薬品科学研究会

競争的資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中山守雄・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究B 新規ジェネレータの特性に基づく多様な ⁶⁸ Ga薬剤の一元的製造システムの構築
中山守雄・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 Survivinを分子標的としたマルチモーダルイ

			メーキングプローブの開発
淵上剛志 ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究C β-ヘアピンペプチドと Survivin 結合分子を融合した内用放射線治療薬剤の開発
淵上剛志 ・准教授	日本学術振興会	代表	国際共同研究加速基金（国際共同研究強化） β-ヘアピンペプチドと Survivin 結合分子を融合した内用放射線治療薬剤の開発
淵上剛志 ・准教授	日本医療研究開発機構	代表	橋渡し研究加速ネットワークプログラム 平成 28 年度シーズ A がん特異的な内用放射線療法への応用を目指した Survivin 標的ペプチドミメティクスの開発
淵上剛志 ・准教授	グラクソ・スミスクライン株式会社	代表	2015 年度 GSK ジャパン研究助成 脳内 α-シヌクレイン凝集体の画像化を目的とした分子プローブの開発及び創薬への応用
淵上剛志 ・准教授	持田記念医学薬学振興財団	代表	平成 28 年度持田記念留学補助金 がん特異的な治療診断のための survivin を分子標的としたセラノスティクス薬剤の開発
淵上剛志 ・准教授	SGH 財団	代表	第 28 回 SGH がん研究助成金 がん選択的な内用療法への応用を目指した放射性ペプチドミメティクスの開発
淵上剛志 ・准教授	長崎大学熱帯医学研究所	代表	平成 28 年度 熱帯医学研究拠点 一般共同研究 多角的な小動物 PET/SPECT/CT イメージングによる SFTS 発症メカニズムの解析および治療法の開発
淵上剛志 ・准教授	放射線災害・医科学研究拠点	代表	平成 29 年度放射線災害・医科学研究拠点共同利用・共同研究 90Y 標識内用放射線治療薬剤の開発 -放射線障害メカニズム解析と被ばく低減のための分子設計-
淵上剛志 ・准教授	日本学術振興会	分担 (代表者・早坂大輔)	基盤研究B マウスモデルを用いたウイルス感染病態の分子イメージングダイナミクス解析
吉田さくら ・助教	日本学術振興会	代表	若手研究B 必須微量元素セレンの脳への移行および脳特異的保持メカニズムの解明
吉田さくら ・助教	三島海雲記念財団	代表	学術研究奨励金 魚介類由来必須微量元素セレンによる Aβ 蓄積抑制効果の検討

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授	アミロイド関連疾患診断組成物	2004 年 11 月 26 日	2007 年 8 月 24 日	特許第 4000352 号

小野正博・助教				
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 小野正博・助教	アミロイド関連疾患診断組成物	2004年 11月26日	2007年 8月24日	特許第4000353号
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授	Ge 吸着剤	2008年 2月29日	2012年 6月1日	特許第5005024号
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 淵上剛志・助教	^{68}Ge - ^{68}Ga ジェネレータおよびこれを用いる ^{68}Ga 含有液の製造方法	2011年 10月21日	2016年 12月9日	特許第6052681号
中山守雄・教授 原武 衛 ・准教授 淵上剛志・助教	^{68}Ge - ^{68}Ga ジェネレータ用の Ge 吸着剤	2012年 10月19日 (PCT 出願)	2016年 8月16日	カナダ特許 2,852,897
淵上剛志 ・准教授 中山守雄・教授 吉田さくら ・助教 他	Survivin 標的ペプチド	2016年 10月28日 (出願未公開)		特願 2016-212199

その他

○特筆すべき事項

- ① 淵上剛志・准教授：平成28年度日本薬学会物理系薬学部会奨励賞を受賞。
- ② 淵上剛志・准教授：平成27年度コニカミノルタ画像科学奨励賞を受賞。